

平成29年12月25日

各 位

(公社) 鹿児島県工業倶楽部
会 長 岩 元 正 孝

鹿児島県工業倶楽部新年大会の開催について (ご案内)

時下、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から当倶楽部の運営につきましてご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

つきましては、平成30年新年大会を下記のとおり開催いたします。

新年大会の恒例となっております講演会は、旧庄内藩主酒井家18代当主酒井忠久様を講師にお迎えし、新年に相応しい演題で実施いたします。

明治3年の庄内藩主酒井忠篤の旧藩士70名を連れた鹿児島留学から間もなく150年。

西郷南洲翁の人徳を慕い庄内独自に発刊・全国頒布した『西郷南洲翁遺訓』によって、後に西郷南洲翁の事蹟は広く世に知られることになりました。

一方、明治5年からはじめられた旧庄内藩の月山麓の開墾はその後松ヶ岡開墾場や松岡製糸所の創設へと発展。大正時代には鶴岡は日本屈指の絹織物の産地となりました。

西郷南洲翁の指導により富岡製糸場に学んだ大蚕室五棟が残る松ヶ岡での事業は、「サムライゆかりのシルク～日本近代化の原風景に出会うまち鶴岡へ～」として今年文化庁『日本遺産』選定へとつながりました。

そこで今回の講演会では、大河ドラマ「西郷どん」の放送を控え、南洲翁西郷隆盛によって結びついた薩摩と庄内との交流の歴史をふり返り、近代産業を先駆けた鹿児島と鶴岡の今後の交流やこれからの産業革命などについて考えます。

なお講演会終了後は、講師、来賓を交え会員が一堂に会しての交流会を予定しておりますので、ご出席の上、情報交換等していただきますよう重ねてお願い申し上げます。

記

1 日 時 平成30年1月30日 (火) 15:00～20:00

2 会 場 城山観光ホテル

鹿児島市新照院町41-1 TEL099-224-2211

① 講演会：ロイヤルガーデンA 15:00～17:55

② 懇談会：ロイヤルガーデンB 18:00～20:00

3 内 容

(1) 講演「西郷南洲翁遺訓と庄内藩」

講師：旧庄内藩主酒井家18代当主 酒井 忠久 氏

(2) 対談「明治維新から未来維新へ」

旧庄内藩主酒井家18代当主 酒井 忠久 氏

鹿児島県工業倶楽部会長 岩元 正孝 氏

進行：NPO全国街道交流会議理事 田中 孝治 氏

4 懇談会 参加費 5,000円の負担をお願いいたします。

※ 出欠の返事を 1月17日(水)までにご連絡ください。

※ 当日キャンセルの場合は、会費の負担をお願いいたします。

参 考

- ◆講師 旧庄内藩主酒井家 18代当主 酒井 忠久 氏
酒井忠久（さかい・ただひさ） 1946年（昭和21年）旧庄内藩主酒井家17代当主・忠明氏の長男として鶴岡市に生まれる。鶴岡南高から成蹊大政治経済学部に進み、卒業後、地元の松岡協同製糸へ。1992年、酒井家が地方文化向上のため土地、建物、文化財を寄贈して1950年に開館した致道博物館の館長に就任。2004年酒井家18代当主。松ヶ岡開墾場総長、日本美術刀剣保存協会会長なども務める。71歳。

- ◆講師 NPO全国街道交流会議理事 田中 孝治 氏
1990年社団法人静岡政経研究会・地域産業研究所常務理事所長を経て、2011年より(株)日本平ホテル監査役。静岡県ふじのくにしずおか観光振興アドバイザー。空港を核に就航都市との交流に取り組む富士山静岡空港都市交流ネットワークの代表幹事を務める。73歳。

- ◆講師 鹿児島県工業倶楽部会長 岩元正孝 氏
1951年（昭和26年）鹿児島市生、1973年慶応義塾大学卒、同年三菱レイヨン入社、1977年カクイ株式会社入社1993年より代表取締役、一般社団法人日本衛生材料工業連合会（理事）、鹿児島商工会議所（常議員、製造・設備・エネルギー一部会長）、公益社団法人鹿児島県工業倶楽部（会長）、公益財団法人日本発明協会（理事）、一般社団法人発明協会鹿児島（会長）67歳

西郷南洲翁遺訓

戊辰戦争終了後庄内藩の戦後処理を請け負ったのは因縁の薩摩藩でした。どのような過酷な処理をされるか恐れていた庄内藩士でしたが、総責任者の西郷南洲翁は庄内藩の持つ武器を把握しただけで、その後の藩内の治安維持などを全て庄内藩士に任せました。

この処置に感動した庄内藩の菅実秀は、西郷南洲翁を尊敬し、彼の言葉や思想などを記した「西郷南洲翁遺訓」を書き上げました。

この書物があったからこそ、西郷南洲翁の思想が現代にまで残っているのです。

平成30年新年大会申込書

(鹿児島県工業倶楽部事務局宛) : FAX 099-225-8020

TEL 099-225-8012

Email : info@ikic.or.jp

企 業 名			
役 職	氏 名	講演会	交流パーティ
		出席 欠席	出席 欠席
		出席 欠席	出席 欠席
		出席 欠席	出席 欠席

※いずれかに丸印をお願いします。

出欠の返事は 1月17日(水)までにご連絡ください。